

新市建設計画小委員会
第 4 回 委 員 会 議 案

平成15年9月4日(木) 13:00~

石狩市議会 第1委員会室

石狩市・厚田村・浜益村合併協議会

第4回 新市建設計画小委員会会議次第

開催日時：平成15年9月4日(木) 13:00～

開催場所：石狩市議会第1委員会室

1 開 会

2 協議事項

(1) 第1章の検討・協議

3 その他

(1) 第5回会議の開催日時等について

・開催場所：厚田村

・開催日時：平成15年 月 日()

13:00～

4 閉 会

素案協議進行表

協議単位	章・項目	ページ数	備考
	序章 新市将来構想策定の背景と目的		
	1. 新市将来構想策定の背景 (1) 3市村を取り巻く環境変化 (2) 合併協議会の設立 2. 新市将来構想の策定の目的と位置づけ (1) 策定の目的 (2) 新市将来構想の位置づけ	1~5ページ	
	第1章 3市村の特性と課題		
	1. 3市村のプロフィール (1) 3市村の全体概要 (2) 各市村のプロフィール (3) 各市村の変遷	6~8ページ	
	2. 3市村の現状と課題 (1) 人口・世帯数等 (2) 産業動向 (3) 通勤・通学状況	9~28ページ	第4回小委員会
	(4) 道路・交通・情報通信 (5) 土地利用・地域指定等 (6) 都市基盤・生活環境	29~37ページ	
	(7) 教育・文化環境 (8) 福祉・保健・医療 (9) 財政状況 (10) 広域行政の状況	38~52ページ	

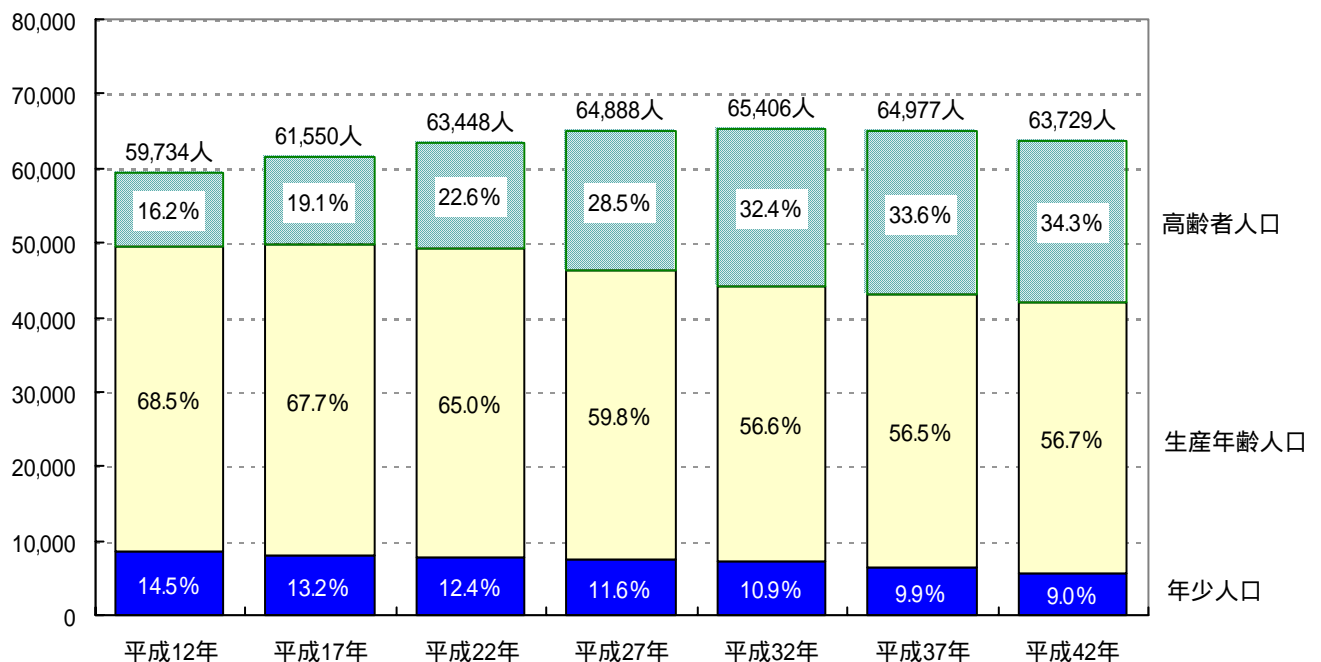
親族世帯： 2人以上の世帯員からなる世帯のうち、世帯主と親族関係にある世帯員のいる世帯
非親族世帯： 2人以上の世帯員からなる世帯のうち、世帯主と親族関係にある者がいない世帯
単独世帯： 世帯人員が1人の世帯
高齢単身世帯： 65歳以上の者1人のみの世帯

人口の将来見通し

国勢調査結果による人口推移を基礎として3市村全体の人口を推計すると、人口は平成32年でピークを迎えます。年齢階級別では、年少人口と生産年齢人口は減少傾向で、高齢者人口は増加傾向で推移していきます。特に、高齢者比率は平成12年の16.2%から、20年後の平成32年には3割を超え、平成42年には34.3%に達することが予想されます。

市村別では、石狩市の人口は平成32年まで増加傾向で推移していきますが、それ以降は減少傾向に転じます。厚田村と浜益村の人口は一貫して減少傾向で推移していきます。平成42年の高齢者比率は、石狩市で33.8%、厚田村で45.1%、浜益村で43.1%に上る見込みです。

図7 3市村全体の人口将来見通し

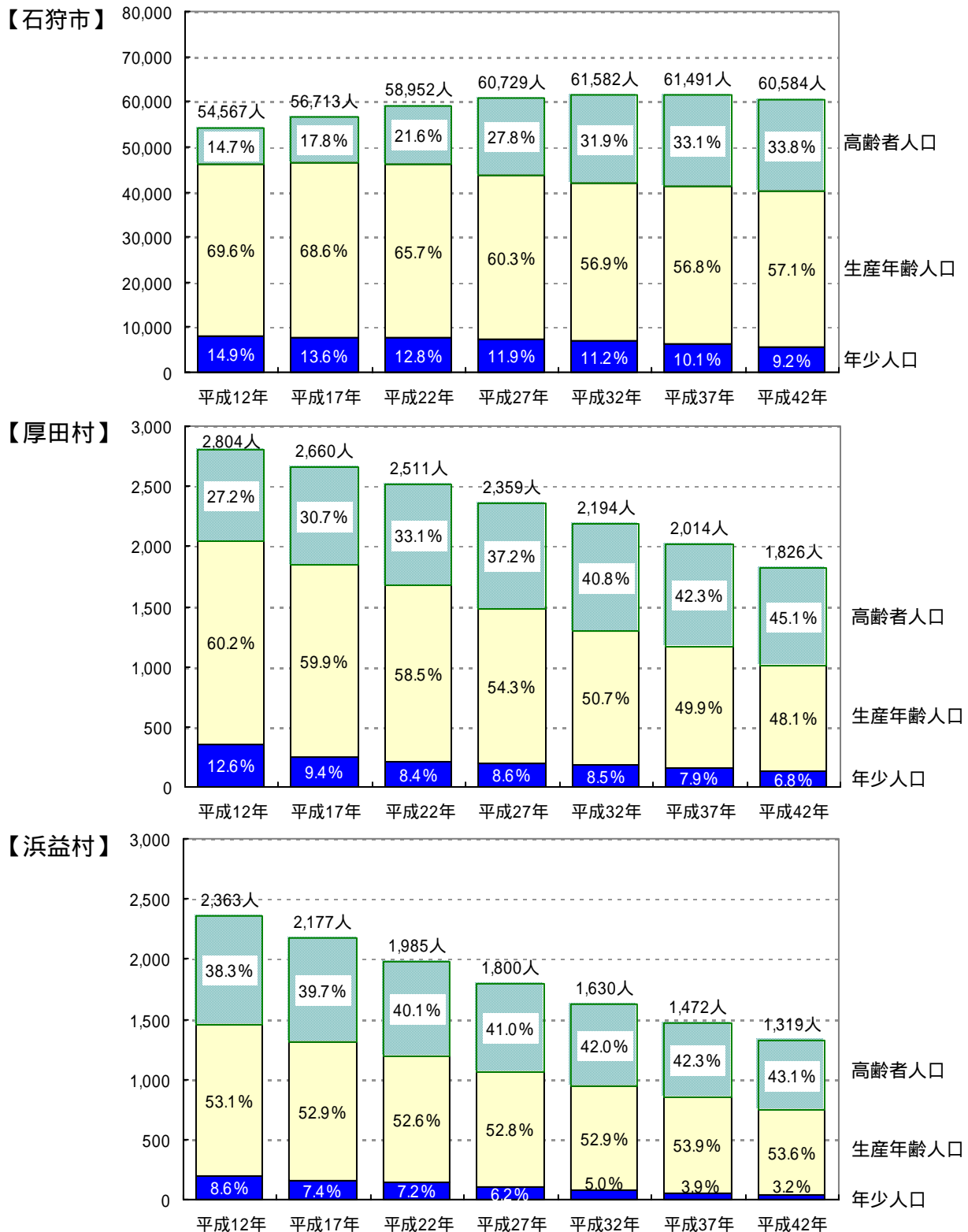


資料：国勢調査（平成12年） 社会保障・人口問題研究所「小地域簡易将来人口推計」（人口予測）

注）平成12年の総人口には年齢不詳者を含む。

推計方法：人口予測に当たっては、厚生労働省に置かれている国の政策研究機関である国立社会保障・人口問題研究所が作成した「小地域簡易将来人口推計システム」による推計方法を用いることとした。システム上で大きな変動要因となる合計特殊出生率については、公的機関が公表した直近のものを使用することとし、「札幌圏地域保健医療福祉計画（H15.3北海道江別保健所）」による算定値を採用した。（石狩市1.21、厚田村1.45、浜益村1.66）

図8 市村別の人口将来見通し



資料：国勢調査（平成12年） 社会保障・人口問題研究所「小地域簡易将来人口推計」（人口予測）

注） 図7注釈を参照。また、端数処理のため3市村の合計と図7の数値とは符合しない。